

2017年9月8日

報道関係各位

三菱地所株式会社

## 三菱地所グループの新たな CSR 活動が始動

- (1)「純米酒『丸の内』」に続き、「純米焼酎『大手町』」誕生
- (2)管理が行き届いていない山林を再生し、木材供給を行う「三菱地所グループの森」を始動

三菱地所株式会社は、持続可能な社会づくりを目指し、2つの新たな CSR 活動を始動しましたのでお知らせいたします。

### (1)「純米焼酎『大手町』」誕生

三菱地所グループでは、希薄な人間関係や孤立感など都市部が抱える課題と、高齢化・離農など農山村が抱える課題を共に解決する為、CSR 活動「空と土プロジェクト」を 2008 年にスタートさせました。

取り組みの1つとして、山梨県北杜市にて、大手町・丸の内・有楽町エリアの就業者やグループ社員が、地域の人々とともに耕作放棄地を開墾し、棚田に復活させ、有機農法で酒米をつくり、山梨県内の蔵元で日本酒を醸造、「純米酒『丸の内』」のブランドとして 2011 年より丸の内エリアのレストラン等で提供してきました。

近年、天候不順や獣害により、収穫米のうち純米酒原料の使用基準に満たない酒米の割合が増えてきたことから、食品ロス削減の観点に立ち、今般、有効活用として、東京農業大学で開発した天然酵母（花酵母）を使用した「純米焼酎『大手町』」を地元の酒蔵である武の井酒造と共に新たに開発しました。



▲純米焼酎『大手町』

### (2)「三菱地所グループの森」活動を始動

三菱地所グループは、「空と土プロジェクト」の一環として、山梨県との間で「山梨県産材の利用拡大の推進に関する協定」を締結し、国産木材、山梨県産材の活用を積極的に行っています。今般、山梨県北杜市の協力のもと、林業事業者の有限会社藤原造林、NPO 法人「えがおつなげて」等と共に、同市内の管理が行き届いていない山林を再生し、三菱地所グループへの木材供給及び社員研修の場として利用する「三菱地所グループの森」の構築を目指すこととなりました。



▲森林研修（過去に別の場所で実施）



▲マンション二重床下地合板



▲戸建構造材

### <空と土プロジェクトについて>

『都市と農山村が、お互いに元気になる社会』をめざし、三菱地所グループが2008年度に策定した社会貢献基本方針の重点分野「地域社会との共生」をテーマとした取り組みとして始動。

山梨県北杜市で活動を行うNPO法人「えがおつなげて」と連携し、限界集落地域である増富地区との交流を通して、都市と農山村、それぞれが抱える問題を認識し、ともに支えあう持続可能な社会の実現をめざし、さまざまな活動を行っています。



▲山梨県北杜市の位置

### <「純米酒『丸の内』」と「純米焼酎『大手町』」について>

三菱地所グループ社員に加え、大手町・丸の内・有楽町エリアの就業者が地域の方々と一緒になって、耕作放棄地を開墾し、棚田に復活させ、酒米「ひとごち」の田植え・除草・稲刈りを行い、山梨県内の老舗酒蔵「萬屋醸造店」と共同で、「純米酒『丸の内』」を商品開発。丸の内エリアの一部のレストランやショップで販売することで、ブランドづくりと販路拡大を図ってきました。

2015年から収益の一部はNPO法人「えがおつなげて」に寄付され（2015年：約36万円、2016年：約28万円）、増富地域の農業用水路のメンテナンス費などに活用されています。

収穫米のうち純米酒原料の使用基準に満たない酒米の割合が増えてきたことから、今般、有効活用として、「純米焼酎『大手町』」を新たに開発しました。

純米酒『丸の内』・純米焼酎『大手町』が出来るまで



▲純米酒  
『丸の内』



▲純米焼酎  
『大手町』



### <「純米焼酎『大手町』」の一般販売について>

販売先：はせがわ酒店 パレスホテル東京店

販売開始日：2017年9月15日（金）予定

販売価格：1,689円（税抜）予定

（参考）

**特定非営利活動法人えがおつなげて** <http://www.npo-egao.net/>

農を中心とした地域共生型ネットワーク社会を創ることを目的に「村・人・時代づくり」を行う NPO 法人。グリーンツーリズムをはじめとした都市農村交流事業など、さまざまなプロジェクトを推進している。

活動拠点である北杜市須玉町増富地域は、典型的な限界集落で、農地の半分以上が耕作放棄地である。これまでに同エリアの遊休農地 3.3ha を開墾し、農地として再生させた。

### 東京農業大学

2015年8月3日、同大学、当社および一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会間にて連携協定を締結。同協定では、人材の育成、共同研究、産学連携拠点づくりを柱とし、「食と農」分野において、大手町・丸の内・有楽町地区をフィールドに、都市と地方が連携する拠点を構築し、新たな価値創造に繋がる仕組み、およびそれを実現する産学連携を推進。

**天然酵母「花酵母」** <http://www.hanakoubo.jp/>

東京農業大学短期大学部醸造学科酒類学研究室にて、お酒の個性を際立たせるため、無限の可能性を秘めた自然界に着目し、自然界に咲く花たちから分離した優良酵母。

### 武の井酒造

慶応元年（1865年）創業。八ヶ岳南麓の伏流水で仕込む、日本酒と純米本格焼酎の酒蔵。酒名の「武の井」は、創業者清水武左衛門の「武」に良水湧き出る井戸の「井」を添えて銘柄に。蔵主自らが仕込みの指揮を執り、東京農業大学で酒造りを学んだ若人と少数精鋭にて仕込と製造を行う。主な銘柄は、日本酒の「武の井」、純米本格焼酎の「八ヶ岳の舞」。

**有限会社藤原造林** <http://www.yama-mori.com/>

山梨県北杜市等において持続可能な森林経営を行う林業事業者。同社が所有、管理する山林は、2012年に FSC®/FM 認証を取得。

**萬屋醸造店** <http://www.shunnoten.co.jp/>

創業二百十余年の歴史を持つ、山梨の老舗蔵元。昭和初期にこの地を訪れた与謝野晶子が詠んだ和歌にちなむ酒銘「春鶯囀（しゅんのうてん）」で知られ、漫画『美味しんぼ』でも紹介されている。地産地消に積極的に取り組み、地元で栽培した酒米を使った純米酒を多く生産している。